



2003 ~ 2004 年度

THE ROTARY CLUB OF KOSHIGAYA-NORTH

例会日：毎週水曜日 12:30 ~ 13:30

例会場：越谷市千間台東1-1-6

クオレ千間台 2F

TEL 048 (975) 9898

FAX 048 (977) 3741

創立：1976年5月11日

会 長：小林 操

副 会 長：今野 忠雄

幹 事：太田 靖彦

会報委員長：石川 輝次



第1356回例会記録 No.17

平成15年11月12日

司会：松崎 義一

編集：石川 輝次

会次第

- 1、点鐘
- 2、ロータリーソング
(それでこそロータリー)
- 3、会長挨拶
- 4、委員会報告
- 5、幹事報告
- 6、外部卓話
- 7、終鐘

次回例会予告

平成15年12月3日

結婚・誕生祝い

四つのテスト* 会員卓話

会長挨拶



会長 小林 操

こんにちは、総選挙が終わり、何となく静けさを取り戻した感じですね。先週の例会において、次次年度会長および次年度理事役員を指名委員会で決めることが承認されましたが、今晚その指名委員会が開催されます。私もつい4,5年前までは、いつ開かれたのか、どのように決められるのか、よく理解していませんでした。ロータリークラブはロータリーの綱領と定款に従えば、活動、運営は基本的には自由です。会長、理事、役員を選出は、越

谷北ロータリークラブ細則に従い決められます。硬い表現ですが、細則第1条第1節に従い云々となるわけですが、手続きは、文章によって確認されますが、指名委員会でどのような議論がされるか、皆さんに説明したいと思いません。まず選出の最終決定は多数決です。最初委員長が、ロータリー暦順に候補者に挙げられる方の現状を説明し、過去の役職、例会各事業への出席率、年齢、その他総合的判断を加味して、各委員の判断材料になるわけです。

生活観、職業上、或は、健康上等の理由以外には、原則的には、ロータリーにNOは無い、の世界です。その名誉に浴した方は、何卒覚悟の程を宜しくお願い申し上げます。

指名委員会で決まりますと、来月10日のクラブ年次総会に諮られ、正式に決まることとなります。

今日は指名委員会のことをお話ししました。これで終わります。

幹事報告



幹事 太田 靖彦

第5回理事会が11月5日に開催されました。別紙の通り承認されましたのでご一読下さい。地区大会出席のお願いをポスティングしておきました。

越谷西クラブより例会変更の連絡が届いております。

委員会報告



米山奨学委員会委員長 櫻井 智之
10月の米山月間における寄付金もお蔭様で皆様より多大のご協力、ご支援により目標額以上の成果を上げることが出来ました。11月一杯で締め切りたいと思いますので宜しくお願い致します。達成率は11月5日現在で80%、金額で810,000円です。ご協力ありがとうございました。

雑誌記事紹介



青木 康國 パストガバナー補佐よりロータリーの友11月号15ページに掲載されている越谷東ロータリークラブの青木伸翁さんの記事についての紹介及び、ロータリーの友への投稿を推奨。



R財団委員会 鈴木 英男

「ロータリーの友」の8月号に『ロータリー世界平和奨学生を支える』と言う記事が載っておりました。6月21日(土)にロータリー・センターの一つである国際基督教大学でロータリー世界平和奨学生のセミナーが開催されたと言う内容です。

この記事に関連し、世界平和奨学生について少しお話させていただきます。この奨学金は、ご存知の方も多いと思いますが、世界で異なる地域の評価の高い8つの大学と提携し、毎年世界で70名の世界平和奨学生を選ぶ制度で、この8つの大学に日本では国際基督教大学が選ばれております。そして、提携しているこの8つの大学をロータリー・センターと呼んでおります。

世界平和奨学生については、各地区から毎年1名の候補者を推薦することが出来、ロータリー世界平和奨学生選考委員会によって選ばれます。2001年に初めて第一期生として約350名の応募者の中から69名の世界平和奨学生が選ばれ、日本からは2名が合格しております。2002年には第二期生として68名が選ばれ、日本からは4名が合格しておりますが、内3名が女性です。この4名の中に、2770地区から浦和ロータリークラブ推薦の岸

谷美穂さんと言う女性が選ばれております。

彼女はNGO法人に所属し、イラク北部のクルド人自治区で活動し、イラク戦争勃発の時も多くの日本人が帰国する中で、現地に留まり医療面を中心に人道支援を続けておりました。彼女の活躍は新聞に報道され、テレビのニュース番組でも取り上げられました。

又、8月29日には田村ガバナーの発案により、埼玉会館の小ホールで『人道支援を語る』と言うテーマで彼女の講演会が行われ、沢山の人が聞きに見えられました。当クラブにも案内が来ていたと思います。2770地区から、このような優秀な女性が世界平和奨学生として合格したと言う事は素晴らしいことだと思います。

現在、当クラブ推薦の堂内直子さんは国際親善奨学生としてドイツのミュンスター大学に1年間の予定で留学しておりますが、今後、国際親善奨学生と並んで、この世界平和奨学生についても注目されていくものと思います。岸谷美穂さんは、9月にイギリスのブラッドフォード大学の修士課程に2年間の留学に向け出発致しました。世界平和奨学生の留学期間は2年間になります。

今月はロータリー財団月間になりますが、ロータリー財団の資金は、このように奨学生の派遣等に有効に使われていると言うことをご理解頂ければと思います。

又、毎月発行される『ロータリーの友』について、私は余り目を通さなかったのですが、良く見ますと非常に良い事が書かれておりますので、今後は読むようにしていきたいと思えます。

外部卓話



伝統工芸品越谷ダルマ製造業

荻野 芳雄 様

最初に越谷ダルマの歴史、ダルマ製造の由来についての説明があり、現在、市内に製造卸しで九業者が稼働されているとの事でした。次に、現物を手にして詳しく製造工程の説明がありました。昔は全て浅草紙、或いは古い売掛帳などの和紙を木型に貼り製作していたそうですが現在は、大部分が再生紙を溶かし真空製法という方法で作られているそうです。その後、顔書きを実演して頂き五色ダルマについてのお話がありました。



「製造工程説明用見本」



「以前に使用した和紙を木型に貼り下地をつくる方法を説明」



「現在の真空成型法で作られた下地の説明と塗料の説明」



「石井 S A A か達磨大師か」



「顔書きの実演で眉入れ」



「髭を書き入れる」



「完成」



「五色ダルマの説明」



「外国へのおみやげに好評の五色ダルマ」

出席報告

会員数	50名
出席免除	4名
出席者	31名
欠席者	19名
出席率	67.39%
前回メイクアップ	4名
前回修正出席率	87%

お知らせ

会報・広報委員会では今年度事業としてパソコン講習会の開催を計画しております。講習内容は全くの初心者を対象として電子メールの読み書きが出来る位までです。この際やってみようかと思う方は是非ご参加下さい。参加希望者の人数を把握したいと思いますので希望される方は会報・広報委員に申し出て下さい。